

ふくしまをつくる
トップインタビュー

▶26◀

「超高水圧でコンクリート機軸の設計、製造の劣化部分などを除くもこなし、現場に合わせ去する」「ウォータージェット」の機械で施工できるのが強みです」

「ウォータージェットの特長は。」

「最高時速マッハ3に近づきますが、コンクリートも及ぶ超高水圧でコンクリートを切ったり削ったり、リートの一部分だけを除去する、はつり処理まで機軸装置を使用してできるのはわが社を含め十社ほどです。もともと金属加工の会社だったので技術を生かし、ウォータージェット



超高水圧の技術 全国へ

久野製作所 (二本松市)

久野 浩二 社長

毎月第2・第4火曜日に掲載



ウォータージェットで全国に進出する久野製作所

分へのダメージが少なく、粉じんも出ません」

「老朽化した橋りょうなどのコンクリート補修で需要が伸びていたところに5年前、東日本大震災が発生しました。高速

【又王】
▼本社所在地
二本松市針道字大来ケ作14の1
▼事業内容
ウォータージェット機械の設計・製作・施工
▼資本金
11700万円
▼従業員数
35人
▼設立
昭和63年6月
▼連絡先
0243(46)38871

「メインスタンドの壁面十三点を移設のため取り外しました。大きなもので八畳四方ものモザイクタイルを厚さ六十センチのコンクリートごと切り出しました。作品を破壊しないよう無振動で切り出す技術が生まれました」

「スポーツ振興にも力を注いでいます。」

「未来のオリンピック選手育成を目指し、地域の子どもたちを対象にスポーツジムを来月開所します。カヌー競技で北京五輪に出場した長女の鈴木綾香は社員で、子どもたちを指導します。地域貢献したいと思います」

くの・こうじ 二本松市出身。川俣高卒。父英二さんが創業した久野製作所に入社、平成11年に社長に就任。二本松市内で母、妻と3人暮らし。54歳。

道路や国道、橋りょうの復旧工事で発注が急増し、施工が追い付かない状況です。九州に事業部があるので、今回の熊本地震でも対応を急がれるかもしれません」

「解体された国立競技場の壁面取り外しにも関わりました。」

聞き手＝論説委員・二本松支社長 吉田雄一